とら年生まれの竹馬名人　高橋　廣（ひろし）さん（中野）

私が竹馬に初めて乗ったのは、小学一年生のとき。そのころは、竹馬が小中学校で大はやりで、毎日のように友達と一緒に竹馬で遊んでいました。そのうちに、坂や林の中など、難しい所でも竹馬で行けるようになり、五・六年生のときには、中学生にも負けないくらいでしたね。小学校を卒業してからは竹馬をやめてしまったのですが、「筋肉番付」という番組をテレビで見て、自分にもできると思い、四十数年ぶりに竹馬をまた始めることにしました。小さいころ身につけたものというのは、体が覚えているものなんですよね。テレビ番組では、難しいコースを制覇してチャンピオンになりました。

しばらくは、仕事に追われていてスポーツもやっていなかったのですが、竹馬にまた乗るようになって体の調子もよくなりました。竹馬はバランス感覚も身につくし、ぜひ多くの人に竹馬に親しんでもらい、私に続いて富士市から竹馬日本一が出るといいですね。

ことしは、私の年。竹馬日本一を不動のものにするため、竹馬乗りにさらに磨きをかけていきたいと思います。

トラの人文字に挑戦した
富士見台小学校の皆さん

こちら編集長

新年あけましておめでとうございます。皆様には輝かしい1998年を健やかに迎えられたこととお喜び申し上げます。広報ふじも皆様にかわいがられ、701号の発行となりました。老子の言葉に「上善は水のごとし」とありますように、これからも柔軟さ、謙虚さ、秘めたるエネルギーを持って、広報活動を進めていきます。市民と行政のパイプ役を担い、タイムリーな情報をお届けするよう、人とまちのいい関係をつくっていきたいと思います。本年もより一層の御愛顧をお願いします。

人　口　235,999人
男　117,555人　女　118,444人
世　帯　76,278世帯　（12月1日現在）
発行・編集　富士市総務部広報広聴課
静岡県富士市永田町1-100　☎51-0123
ホームページ http://www.city.fuji.shizuoka.jp/